## 平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画 (後期基本計画)

経 営 理 念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち経 営 目 標 2 ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に ~行政経営の推進~

重点的取組3職員のやる気を高め、活気のある職場をつくる

担当課名		総務	部 人事課	
予	会計	01	一般会計	
予 算	款	02	総務費	
科	項	01	総務管理費	
目	B	01	一般管理費	

事業名

## 人材育成事業

職員のキャリアアップ(広島県自治総合研修センター、市町村アカデミーなどの各種職員研修への参加)

事業開始年度	昭和 25 年度
根拠法令	
条例	地方公務員法第39条
個別計画 等	

1 事業の目的、意図

	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)	
目		・職員一人一人が、人材育成に関し自らの役割を認識し、日々行動している市役所 ・職員一人一人が、学ぶ姿勢と具体的な目標を持って研修に参加し、研修成果を業	
的	職員	務に活用するとともに、他の職員にも効果的に還元している市役所 ⇒市民の立場に立って物事を考える職員、専門知識を持ち親切・丁寧に説明する職	
		員、前例にとらわれず新しいことにチャレンジする職員の多くいる市役所になる。	

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	研修機関(広島県自治総合研修センター、市町村アカデミー等)等	市民のニーズや市職員に対する期待に応える人材を育成するための 方針を示し、OJTや研修を効果的に実施するための、企画立案を行 う。

3 平成 25 年度 決算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込) 職員のキャリアアップのため、自学を促進する通信教育講座などの「自主研修」、職場内で行うOJTなどの「職場研 修」及び広島県自治総合研修センターなどに職員を派遣して行う「職場外研修」を実施した。 自主研修 通信教育講座 自己啓発 実 階層別研修 自治総合研修センター 施 研修体系 膱場研修 廿日市市独自 OJT し 実務研修 1 自治総合研修センター 事 職場外研修 一般研修 選択研修 市町村・国際文化アカデミー 廿日市市独自 業 活 の 動 指名研修 市町村アカデミー、国際文化アカデミー 内 内 •事業費関連 自治大学校、自治総合研修センター、NPO、地域団体 容 【歳入】 市町村アカデミー研修受講経費助成金 1,382,651 円 【平成25年度人材育成事業の要点】 活 市民のニーズや市職員に対する期待に応える人材を 通信教育受講負担金 6,300 円 動 【歳出】 育成するため、主に次の研修を実施した。 人材開発,特定課題対応研修 1,373,095 円 ★広島県自治総合研修センター、自治大学校、市町村 実 研修委託料 388,530 円 アカデミーなどの研修機関に職員を派遣し、政策形成・コミ 績 自治総合研修センター等県内研修 1,415,680 円 ニケーションなどの能力開発を進めた。⇒延べ332人 ★契約事務などのスキルアップ研修、メンタルヘルス研修 自治大学校・市町村アカデミー等県外出張 1,943,670 円 などを廿日市市独自で実施した。⇒延べ740人 研修用図書費(消耗品費) 21,456 円 ★ 協働によるまちづくりの担い手としてふさわしい職員育成 通信教育受講料:人事考課(負担金) 535,500 円 のため、地域コミュニティ活動体験研修を実施した。⇒22人 通信教育受講料:一般職員(負担金) 12,600 円 平成 24 年度決算 平成 25 年度決算①①のうちH24から繰越 H25からH26へ繰越 接事業費A 5, 731, 985 5, 690, 531 庫 支出金 国 県 支 出 金 金 (市債) ス 借 1, 388, 951 の 他(使用料など) 1 1, 859, 735 4, 301, 580 市 (市税など) 3, 872, 250 情 報 人 件 費 (按分)B 7,017,600 6, 788, 800 事 業 費(A+B) 12, 749, 585 12, 479, 331 円 (4月1日現在) 118,000 117,680 人口 1 換位 市民1人当たり 108 106 算コス 2 H24 H25 H27 H25 単位 活動及び成果指標 備考 実績値 目標値 実績値 目標値 到目 活 研修参加率 % 46. 2 50.0 57. 1 60.0 動 度標 成 研修で得た知識・スキルの習得度 % 66.7 80.0 76.8 90.0 研修で得た知識・スキルの活用度 80.0 % 68 70.0 77.3